

目次

挨拶・今年度の活動……………1

卒業生に贈る言葉……………2

進路状況……………3

文化祭等……………4

# 泉尾・大正白稜

PTA新聞「泉尾・大正白稜」第102号  
 大阪府立泉尾・大正白稜高等学校  
 PTA広報委員会  
 〒551-0031  
 大阪市大正区泉尾3丁目19番50号  
 TEL.06-6552-0026  
 FAX.06-6552-9798  
 E-mail:z-izuo@sbox.osaka-c.ed.jp

峠は決定をしいるところだ。峠には訣別のためのあかるい憂愁が流れている。峠路をのぼりつめたものは

「新たな出発」に向けて、僕自身が生徒だったとき、教科書で見つけてとても印象的だった詩を、ここでご紹介します。「峠(とうげ)」という詩です。



**祝 卒業**

PTA会長 加藤 知美

第72期生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。保護者の皆様には心よりお喜び申し上げます。私からは、卒業生のみなさんに「はなむけの言葉」として「一期一会」という言葉を贈りたいと思います。

この詩を読んで、思い浮かべる風景はひとりひとり違うのでしょうか。楽しかったことばかりではなく、悔しかったこと、泣きたい思いをしたこともあったでしょう。また、思

のしかかってくる天碧に身をさらしやがてそれを背にする。風景はそこで綴じあっているがひとつを失うことなしに別個の風景にはいつてゆけない。大きな喪失にたえてのみあたらしい世界がひらける。峠にたつとき

よく耳にする言葉だとは思いますが、語源は茶道からで、たとえ同じ客をもてなすとしても、どの茶会も一生にただ一度の事と思って、常に心を配り、誠を尽くすべきだという心得から生まれた言葉ということ。私は、社会へと飛び立つ皆さんを、心より祝福し、人として優しさと愛情を持った素晴らしい大人への道を歩んでいただきたいと願っています。また、これから先、いろんな人達に巡り会う事でしょう。「一期一会」

の精神で人との関わりを大切に、常に相手を敬う謙虚な心を忘れないでほしいと願っています。そして、人生は一度きりです。いろんな事にもチャレンジしてみてください。チャンスは見逃さないために、日々の努力の継続も忘れないようにし、何よりも共に学び、支え合い、歩んで来た沢山の仲間、72期生の友の事を忘れな

うようにいかなかったこともあれば、思ったよりうまくいったこともあるかもしれません。高校時代の「すぎ来し道」の思い出が豊かであればあるほど、人は決然と次の風景に入っていくようになります。

でも、「ひらけるみちはたのしい」と言われても、「不安ばかりだ」とか、「行く先なんかまだ決まっていない」という人もいます。『未来はいつも明るい』とはもう言えないんじゃないの?と思う人もいるかもしれません。でも、ほんとうに自分のやりたい、楽しいことを見つけることができたら、ひとは未来へ歩き続けることができると思います。

最後にになりましたが、お子さまの在学中、保護者の皆様から賜りました本校へのご理解・ご支援に対し厚く御礼申しあげ、お祝いの言葉とさせていただきます。

今年度の主なPTA活動

- 4月8日 大正白稜高等学校 開校式・入学式 臨席
- 5月31日 PTA総会
- 5月23日 クリーンウォーク協力
- 5月31日 体育祭協力
- 6月20日 大阪府立高等学校 PTA協議会総会
- 7月9日 第3ブロック PTA協議会第1回総会
- 7月20日 PTA新聞「泉尾・大正白稜」第101号 電子版作成
- 10月16日 文化祭打合せ
- 11月1日 文化祭協力・参加
- 11月5日 第3ブロック PTA協議会第2回総会
- 12月8日 大阪府立高等学校 PTA協議会 人権啓発研修会
- 12月19日 チューリップ植え付け協力
- 1月8日 実行委員会
- 2月4日 大阪府立高等学校 PTA協議会 研究会
- 2月28日 泉尾高等学校 卒業式 臨席
- 2月28日 PTA新聞「泉尾・大正白稜」第102号 発行

## 第53回泉尾高校文化祭・第2回大正白稜高校文化祭



**生徒会文化委員長 仲里 瞬**

今回は、泉尾高校最後の文化祭でした。テーマは、「輝け、僕らの青春！～泉稜文化祭～」で、舞台と縁日がとても盛り上がりました。

今回から開会式と本祭を2日に分けて行いました。文化委員企画では「文化委員の文化委員による文化祭の展示」という題で、大正白稜高校の校章を使った展示物を作りました。文化委員みんなで取り組み、とても良い作品になりました。

今年の「泉稜大賞」は1年7組の「アナと雪の女王」でした。原作に登場するキャラクターをしっかりと再現していてとてもいい舞台でした。

生徒会企画は、泉尾高校最後ということで、泉尾高校の歴史をスライドショーで流しました。体育祭に引き続き大きな行事である文化祭はみなさんにとって良い思い出になったのではないのでしょうか。

# 卒業おめでとう

学年主任 森脇 教行

3年間、一緒に過ごした七十二期みんなへ。卒業おめでとう。みんなの高校生活3年間という貴重な時間を一緒に過ごしましたね。一緒に時間を共有できたことを本当にうれしく感じます。また、その時間の中でみんなの成長した姿を見ることができたことを誇らしく思います。

「無駄な努力はない。」私が大事にしている言葉です。人によっては、「結果がでなければ意味がない」と言う人もいるでしょう。確かに結果だけ見ればそうかもしれません。しかし、努力をすることで人の心は強くなると考えています。この高校生活では、嫌なこと、負けそうなこと、逃げ出しそうになったことがたくさんあったと思います。その中でみんなは、その嫌なことに立ち向かい乗り越えたものがあるでしょう。今、それを思い出してみよう。どう感じますか？経験としてみんなの中で生きていくのではないのでしょうか。最後に社会に出るみんなへ卒業おめでとう。

三年二組担任 黒味 真

七十二期生の皆さん。ご卒業おめでとうございます。先生の好きな映画に『8 1/2』

という作品があります。古い映画なので、おそらく皆さんは知らないでしょう。

その映画の中に、「人生は祭りだ。共に生きよう。」という台詞があります。何か辛いことがあった際、先生はこの台詞を思い出そうにしています。皆さんは卒業後、それぞれの進路を歩んでいきます。楽しいこともあれば、辛いこともあるでしょう。辛いことがあり、「もう無理だ。」と思った時、先程の台詞を思い出してみてください。人生はお祭りのように、楽しいことで溢れています。それなのに、辛いことで気分を落とし、それを楽しめなくなれば、悲しいことです。

皆さんの人生はまだまだ続き、更なるお祭りが待っています。そう考えれば、辛い出来事が立ちほだかっただとしても、乗り越えた先にあるお祭りのために、努力できるはずでした。三年間ありがとうございました。

三年二組担任 山中 淳史

72期のみなさん卒業おめでとう。泉尾高校での3年間はどうか？みなさんが泉尾高校に入学してきた日、ついでこの間の3年間だったと思うほど、あつという間の3年間だったなど感じています。時には厳しく怒ったこともありましたが(時にはじゃないかも)でもありませんが、みなさんの成長を間

近で感じる事ができ、とても充実した日々でした。褒めることはあまり得意ではないですが本当によくここまで頑張ったと思います。

これからは、社会の一員としてそれぞれの道へ進んでいきますが、出会いを大切にしていってください。泉尾高校でもたくさんのお出合いがあったと思います。そのように縁があった出会った人たちが、そしてこれから出会う人たちを大切にできる人になってください。そうすれば自分も同じように大切にされるはず。ここまでの人生も自分ひとりの力ではなく、周りの人たちの支えがあって歩んできたと思います。常に感謝の気持ちを忘れず、できればその気持ちを素直に言葉にできるようなっててください。

三年三組担任 小谷 聡史

七十二期の皆さん、ご卒業おめでとうございます。私から皆さんに伝えておきたい言葉があります。それは「努力は自信」という言葉です。詳しく説明すると「努力したことは必ず自信となって現れ、良い結果となって皆さんの元に戻ってくる」という意味です。卒業後、皆さんの進路先は異なります。考えていることも様々だとは思いますが、一度きりの人生であることは共通している。一度きりの人生で何か一つでもいいので目標を立て、その目標に向けて「努力」してほしいです。最初は中々上手

卒業後は、今以上に自律して夢に向かって邁進してほしいと思います。言い方を変えると、自分の思い描く美しい生き方で人生を送ってほしいということです。次に会える時は、今以上にもしっかりと幸せになっているあなたの方であることを期待します。というか、宿題を出すのが嫌いな私が出す最後の宿題としたいと思っています。

三年四組担任 榎本 喜吉

七十二期生徒諸君、卒業おめでとう。今この文章を読んでいるあなたは、この3年間、卒業まで泉尾高校生でいることができて本当に良かったです。今そう感じていない君もいつかそう思えることができます。

何故か。意識の有無は別として、泉尾高校での3年間、様々なことを自分なりに頑張ってお努力して卒業できたからです。このことは必ず自信につながります。今後の人生を歩む上での力となります。

## 令和元年度 教職員一覧

<b>教頭</b> 大見 真一 山本 益久	<b>3年副担任</b> 榎本 由美(数学科) 下田 恭平(英語科) 鈴木 聖裕(情報科) 芝 かつり(国語科) 堀家 直己(国語科) 岸下 聡(数学科) 赤木 範子(社会科)	<b>国語科</b> 加藤 由紀 小林 梨夏 坂口 和哉 新里 香 松岡 美弥子 佐藤 知弘	<b>数学科</b> 阿島 剛 鬼塚 健太 北野 望 田辺 雄貴 松尾 光洋 横田 宏	<b>社会科</b> 足立 恒也 角野 幸男 前橋 一海 前田 あづさ	<b>理科</b> 広瀬 紳之介 前木場 由希 森井 辰典 箭木 慎太郎	<b>保健体育科</b> 磯部 維 稲村 知子
岡鼻 正敏 小出 宏之 白井 晶浩 高岡 秀行 山内 隆博	乾 史弥 大濱 香織 島本 翔太 志水 一郎 田邊 正雄 中西 真一 中西 玉恵 柏田 宏樹	<b>英語科</b> 丸 佳子(音楽) 前田 裕之(美術) 福田 敦恵(書道)	<b>芸術科</b> 丸 佳子(音楽) 前田 裕之(美術) 福田 敦恵(書道)	<b>家庭科</b> 伊賀 薫 松田 礼子 一井 敏枝	<b>情報科</b> 曾田 智世 美濃 秀政	<b>保健室</b> 前田 和世 阿南 江美子
奥村 祐子 鍛冶 智子 横岡 実奈美	<b>実習教員</b> 奥村 祐子 鍛冶 智子 横岡 実奈美	<b>事務室</b> 法橋 秀晃 藤井 浩也 中橋 貴義 濱本 満恵	<b>事務室</b> 法橋 秀晃 藤井 浩也 中橋 貴義 濱本 満恵			

## 卒業にあたって

進路指導部長 加藤 由紀

72期生の皆さん、保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。72期の進路は、大学6名、短期大学3名、専門学校15名、就職74名が決まっています。(1月20日現在)日ごろの皆さんの頑張りが認められ、多くの生徒が希望の進路を実現できたこと、大変嬉しく思います。

さて、みなさんの卒業をもって、泉尾高校は99年の歴史に幕を下ろすこととなりました。母校の名前がなくなってしまうというのはとても寂しいことかと思えます。その一方、学校が存続する以外に、泉尾高校の名前を今後何十年と残していく方法が1つだけあります。もうわかりますよね？それは、皆さんが社会に出て活躍することです。そうはいっても、芸能人やプロスポーツ選手のようにはありませんし、進学・就職していきなり何かというわけでもありません。まずは、社会に出て、様々な人と出会い、たくさん吸収し、ときには失敗し、そこから学び、自分の世界や可能性を広げること。そうしてまかれた種は、いつかひとりひとり違う場所の花開くことになるはず。卒業した先輩方がそうやってつないできた「泉尾高校」の名前を引き継げるのは皆さんだけです。これから新しい時代を創っていく皆さんの活躍を心より願っています。



### 四年制大学

大阪学院大学 大阪経済法科大学 大阪商業大学 京都精華大学 相愛大学

### 短期大学

大阪芸術大学短期学部 大阪成蹊短期大学 四條畷学園短期大学

### 専門学校

ECCコンピューター専門学校 ESPエンタテインメント大阪 大阪医療専門学校 大阪医療秘書福祉専門学校  
大阪こども専門学校 大阪ビューティーアート専門学校 OCA大阪デザインIT専門学科 関西調理師専門学校  
美作スポーツ看護医療専門学校 修成建築専門学校 ル・トーア東亜美容専門学校

### 就職

荒木運輸㈱ 泉尾特別養護老人ホーム大正園 ㈱エス・グルーヴ 近江産業㈱ OSPアドバンス㈱ 大阪運輸㈱  
㈱大阪建材センター 大阪水産運輸㈱ ㈱大阪鉛錫精錬所 扇町運送㈱ 岡崎産業㈱ ㈱鎌倉パスタ  
㈱上組大阪支店 ㈱関通 ㈱きんでん ㈱ケーエスケー 鴻池運輸㈱堺営業所 鴻池運輸㈱ 神戸東営業所㈱  
木幡計器製作所㈱ 551蓬萊 ㈱桜井鉄工所 鈴木合金㈱ ㈱三和鋼管 昌一金属㈱ ㈱杉江商会  
㈱ジーユー ㈱スーパーナショナル 西濃運輸㈱ 高田鋼材工業㈱ ㈱高鍋食品(ピックピンス) ㈱千房  
TBCグループ㈱ ㈱手原産業倉庫 東海旅客鉄道㈱関西支社 浪速運送㈱ 日水物流㈱ 日鉄日新製鋼㈱  
㈱ニューヨーク・ニューヨーク 日本郵便㈱近畿支社 ㈱阪急阪神ホテルズ ㈱フレッシュワン  
㈱ベニレイ・ロジスティクス 福山通運㈱ ㈱ホテルニューアワジ 間口ロジスティクス㈱ 榎木工業㈱  
増谷ポルト㈱ ㈱万代 ㈱美スギ ㈱ミュゼプラチナム 山崎製パン㈱ ㈱ワールドストアパートナーズ